

国際社会における政治のトップリーダーとは

9月20日に党政治制度改革実行本部が発足し、役員に任命されました。国家の顔となる自民党総裁の任期のあり方について、これから議論が活発化します。



会期は 66 日

第192回臨時国会が9月26日に召集され、厚生労働委員会理事、資源エネルギー調査会理事、東日本大震災復興特別委員会委員となりました。これから11月末まで、いっそう気を引き締めてがんばります。

通年での全国遊説を継続中

この9月は、相次ぐ台風の襲来と秋雨前線の影響で、全国的に不安定な気候が続きました。そうした中でも皆さまのお力添えにより、ひと月で延べ27道府県に足を運ばせていただき、各地で、貴重な現場の声を伺うことができました。ご協力賜りました方々に改めて感謝を申し上げます。また、その声を政策に活かすべく、これからも丁寧かつ精力的に活動を積み重ねていく所存です。よろしく申し上げます。



産後ケアの発展に注目

9月15日、シンポジウム「妊娠から子育てを地域で支える！～産後ケアを中心に～」が開催され、参加しました。いま、妊娠中から身近な地域で子育て世代を支える新たなしくみづくりが急速に進展しています。平成26年に全国29箇所で開催された産後ケア包括支援モデル事業が実施され、その成果を反映する形で翌年から子育て世代を包括的に支援する「子育て世代包括支援事業」が始まりました。今年は423箇所に拡がり、様々な活動が展開されています。さらに先の通常国会では母子保健法を一部改正



し、この事業を「母子健康包括支援センター」として位置づけ、2020年の全国展開をめざしています。働き方改革・暮らし方改革、そして女性のエンパワメント推進のためにも、地域ぐるみで子の育ち・親の育ち・家族の育ちを温かく包み込むことのできる環境づくりが急務です。様々な地域での取り組みをとおして、子育て世代を包括的に支援する知恵と経験が蓄えられています。

その他の活動



↑かどま雄司兵庫県議の後援会の皆さまと、兵庫県議会にて（神戸市）

←全国ゆるキャラグランプリ2016に参加している岡山県総社市の「チュッピー」決起集会にてグランプリの決定は11月5日です！（総社市）



←加熱調理ロボットを活用し、地域の高齢者に低価格で定食を提供している「八方美人」の経営者ご夫妻と（福井市）